

みんなで考えよう！  
最低保障年金！



# どうなる・どうする年金 若者年金セミナー

9月13・14日(木・金)



・時間 13日 13:30～17:00 (開場13:00)  
14日 9:30～12:30 (開場 9:00)

・会場 全国教育文化会館 7階ホール

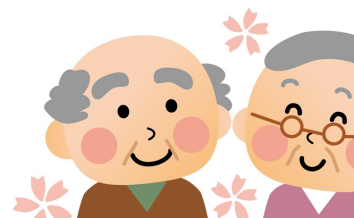
東京都千代田区二番町 1 2 - 103-3875-5871

JR・東京メトロ丸ノ内線・南北線「四ツ谷」駅下車 徒歩7分  
JR・都営地下鉄新宿線「市ヶ谷」駅下車 徒歩7分  
東京メトロ 有楽町線「麹町」駅下車 5番出口 徒歩2分



## 開催趣旨

安倍政権は、高齢者を労働力として活用する施策を打ち出しています。働くことを選択も含めて、高齢期の生活は本人の意思と選択にゆだねられるべきです。そのためにも、安心できる年金制度が必要です。今、非正規雇用労働者が増える中、青年の間で年金不信も広がっています。日本の年金制度が「安心」できるものとなっているのか、年金制度を今後私たちの運動でどう改善させていくのか学習します。



## タイムスケジュール 講義70分、質疑20分

### ■ 1日目 9月13日(木)13:30 開会

- 13:35 ■ 第1講義 社会保障闘争の歴史 \* 講師 公文昭夫さん (元中央社保協副会長)  
年金制度は労働者の運動の中で、勝ち取った権利です。  
労働運動の中の社会保障闘争の歴史と年金制度の変遷を振り返ります。
- 15:15 ■ 第2講義 高齢者の実情と安倍政権の施策 唐鎌直義さん (立命館大特任教授)  
「高齢者はお金を持ってる」と若者と高齢者を分断する宣伝がされていますが、現在、生活保護受給者に占める高齢者の割合が高くなっています。「働かなければ暮らしていけない」高齢者の実情を顧みることなく、安倍政権は「人生100年時代」「少子高齢化」を宣伝し、社会保障費の削減、高齢者を労働力として活用する方針を打ち出しています。働くことと年金受給の関係を再検証しましょう

### ■ 2日目 9月14日(金)9:30 開会

- 9:30 ■ 第3講義 年金制度の実情と課題 \* 講師 廣部正義さん (元全厚生副委員長)  
年金制度の基本的な情報を、若者からのQ&A形式から説き起こしながらわかりやすく解説。  
「どうせ、自分がもらう頃には年金もらえなくなるんじゃない」「若者の二人で、高齢者一人を支えなくちゃならない」「専業主婦は保険料を払わずに年金もらえてお得」などの都市伝説を斬る！  
今の年金制度まるわかり！
- 11:10 ■ 第4講義 安心の年金制度へ年金機構問題を考える \* 講師 尾林芳匡さん (弁護士)  
データ入力ミスで、年金過少支給。データ入力は中国の会社に委託!?年金データのずさんな処理実態が報道されています。社会保険庁から年金機構に移行して8年。国民の大切な年金を扱う機構の今の実情を知り、安心の年金制度のための年金業務の構築を検証しましょう。

---

若者年金セミナー 申込書

(参加講義) 1日目 第1 第2 2日目 第3 第4 ←参加講義に○をしてください

組織名 \_\_\_\_\_

役職 \_\_\_\_\_

氏名 \_\_\_\_\_

送り先 全国労働組合総連合 FAX 03-5842-5620 TEL03-5842-5611